

あきやま子どもクリニックニュース2021年6月号

6月、梅雨の季節です。雨が多くなると子ども達は室内遊びが多くなります。室内で遊ぶ手遊びや絵本読みなど5、6個の遊びを用意しておくとお楽しみです。ビデオやゲーム、スマホが多くならないようにしたいものです。



院長より

コロナ禍に対応して、当院では下記の実行を行っています。

- ①診療時間を変更しています(土曜日以外)
早朝診療 7:30～9:30
午前診療 9:30～11:30
午後診療 13:30～17:00
- ②問診票をWEB問診にしました
インターネットで予約時に問診票を入力してください。
自宅でゆっくり入力でき、院内ですみやかに診察が受けられます。
- ③オンライン診療
ZOOMも利用したオンライン診療です。
インターネットで予約可能です。

最近の流行っている病気

嘔吐・下痢の急性胃腸炎がもっとも多く、咳がひどいマイコプラズマ感染症、RSウイルス感染症も流行しています。結膜炎をおこすアデノウイルス感染もあります。

感染症として、溶連菌感染症、水痘があります。

「新型コロナウイルスワクチン接種」

当院も高齢者へのワクチン接種に協力致します。そのため、院内に高齢者の方をおみかけすると思いますが、よろしくお願い致します。

Mama&Baby

ママベビは概ね産後4か月未満が対象です。利用の回数を重ねることで産院退院直後は寝てばかりだった小さかった子もかわいい笑顔に向けてくれるようになり、初めて会った時には不安げだったママ達もたくましくなっていきます。最後の利用時はここに来ないことをとてもさみしく思いますが、それ以上にここから旅立った親子がもっと成長していく姿を想像し、街中で偶然会えることを楽しみにして送り出しています。短い期間の利用ではありますがママとベビーが元気に過ごせるようお手伝いしたいと思っています。

(文責 松本光子)



訪問看護ステーション

小学生になる事は、楽しみであり、心配な事が多い時期です。特別支援学校などは、家の近くになく、専用のバス通学、自家用車や公共の乗り物で親の送迎が必要になります。その分、朝も早くなり、家族の負担も大きくなります。送迎バスに乗れる人数も限られていたり、医療ケアの内容により乗車ができないこともあるそうです。学校に行く方法、その事自体から課題が上がってきます。何かもっと改善できないものかと、皆さんの話を聞きながら思います。

(文責 梅田可愛)



病児保育室便り

病児保育室を利用するお子さんは、体調が悪い中知らない場所や人の中で1日を過ごします。お母さんに会いたくて「ママまだ?」「ママくる?」と聞かれることが多くあります。スタッフはその度に「もうすぐ来るからね」や「お仕事終わったら来るからね」と声をかけています。先日も朝から2歳の男の子が「ママくる?」と何回も聞いていました。「来るからね」と答えながら過ごし、昼食、お昼寝と過ぎ、午後になると今度は1歳の男の子が「ママくる?」と聞いていました。すると午前中聞いていた2歳の子が「おしごとおわたたらくるんだよ。」と教えてあげていました。とってもかわいい姿でした。

(文責 千葉美香)



今月の代診と休診

4日(金)	午後診療	宗像先生
9日(水)	午後診療	宗像先生
12日(土)	午前診療	宗像先生
16日(水)	午後診療	宗像先生
18日(金)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は濱野先生、午後診療は宗像先生です。

